

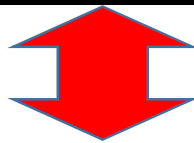
Go!GO!授業づくり!シート

各教科等を合わせた指導用 記入例

指導の形態	生活単元学習	学年・人数	5年2名、3年2名	
①児童・生徒の実態の確認				
各教科等の指導について (特支CS知的の教科)				
生活面について				
これまで各教科等を合わせた指導で 学んできたこと		・1学期のお楽しみ会(遊びコーナー) 参観日 ◎自分の役割 少しずつ意識できてきた。		
②活用したい資源、教材等				
☒ 興味・関心	☐ 季節	☐ 校内 (学校行事等)	☒ 地域	☐ その他
遊びコーナー(1学期に やったお楽しみ会をもと に)			公民館まつりに 行ってみよう!	



③単元で身に付けたい力<自立と社会参加の視点から> ・お楽しみ会などの経験を活かし、見通しをもちながら活動する。 ・みんながおまつりを楽しむことができるようにお店について考えたり工夫したりする。 ・いろいろな友達や教師とかかわり、思いや考えを伝え合いながら活動する。	単元名 1 くみくわくまつりをしよう
---	------------------------------



④目標として取り扱う教科等でめざす姿

観点 教科等名	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
生活	カ役割 ・自分たちでお店の運営ができるようになってほしい。 ・お店の担当として必要な言葉に気付いてほしい。	カ役割 ・お客さんが楽しめるよう、考えたり工夫したりしてほしい。 ・大きな声で「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」が言えるようになってほしい。	ウ ・進んで取り組んでほしい。 ・積極的に言葉でやりとりしてほしい。 ・作ることの楽しさを味わってほしい。
国語	ア(ア) ・いろいろな道具を使って、工夫して看板や表示を作してほしい。	A聞くこと 話すこと ウエオ B書くこと ウ ・お客さんが行きたくなるようなチラシづくり、チラシ配りをしてほしい。 ・おまつりをイメージして表示や看板づくりをしてほしい。	ウ ・進んで取り組んでほしい。 ・積極的に言葉でやりとりしてほしい。 ・作ることの楽しさを味わってほしい。
図工	A表現	A表現	ウ
自立活動	・自分の意見を友達に伝えながら、お店の準備をしてほしい。【人間関係の形成(1)コミュニケーション(2)】(A児) ・自分の気持ちをコントロールしながら、お店の運営をしてほしい。【心理的な安定((1)(2)人間関係の形成((2))】(B児) ・力の入れ具合を調整しながら道具を扱い、お店に必要なものをつくってほしい。【環境の把握(2)身体の動き((3))】(C児) ・友達の意見を聞いて、いいところは取り入れながらお店の準備をしてほしい。【心理的な安定(3)人間関係の形成(1)】(D児)		

⑤主体的に活動する姿につながる手立て

・毎時間動画で振り返り…友達や自分のよい点などに気づけるように。 ・校内の先生方、友達をおまつりに招待。先生方には、子どもたちに「こうかわってほしい」ことを伝えておく。(朝礼で。簡単な資料?) ・教員は基本、見守り!自分たちで動くことができる手掛かりを用意しておいて、後は待つ。 →1学期のことを思い出せるような写真と動画(導入?) ・地域のおまつりに参加。おまつりのスペシャリストから学ぶ(ipadで子どもたちが動画撮影。インタビューも?)

⑥単元計画

時間	学習活動 手立て	期待する児童生徒の姿	活動の記録	評価の計画			
				教科			その他
				知	思	主	
2時間	〇わくわくまつりの計画を立てる ・内容や招待する人、役割を決める。 ビデオ 写真	1学期にしたこと(お客さんの感想とか、振り返りで話し合ったこととか)を思い出しながら考える。			生活		自立活動
2時間	〇お店の準備をする①(ボーリング:A,B とんとんずもう:C,D) ・お店で必要ものを考える。 ・言葉や台詞を考える(せりふカード 必要な人だけ) 「困ったな〜」「どうしよう…」から		A: お店の準備の仕方①→自分からBに声をかけ	生活 国語			
4時間	〇お客さんが楽しめる工夫がし 1班に1つipad? 9:30学校発→10:00〜11:00公民館→11:30学校着 学校についてから、グループごとに発見したことのまとめ ＊水筒、生活科ボード、「はっけんシート」	公民館祭りで、自分から工夫を発見する。 A: お店の人に自分から声をかけてインタビューも。 B: 聞きたいこと事前にまとめておいてメモを見て。 C: 録画ポイント…時々声をかけて。 D: 視点がそれそうときには「はっけんシート」を見る。	D: 「はっけんシート」にお店の人の言っていることをメモ。	生活 国語			
4時間	〇お店の準備をする② 「はっけんシート」とまつりの動画	発見したことを自分たちのお店に取り入れる。	A: 1升ビン→ボーリングピンに！ B: 「オレたちが明るいからみんな見てくれるかも」 C: 公民館祭りの準備の仕方①から自分たちがわくわく。準備の仕方①から自分たちがわくわく。 D: ボーリング、おしゃべり人形の絵、1つ1つ入り口には。	図工	図工	図工	
2時間	〇お店の練習 ・グループごとにお互いの店に行き、感想を伝える。 ○○先生にもお願いする。 →改善してもう一回 伝え合う時間&シンキングタイム	「お客さんの視点」になって。お客さんにとって「分かりやすい」「楽しめる」お店になるよう、考えている。 ★二つの視点で。	A: 説明の順番「Cくんが国語とつりもの」入れかえる。		生活 国語		
3時間	〇チラシづくり・チラシ配り 国語「話し方名人かきくけこ」確認！	言葉を意識して、作る時も配るときも。「伝えることをわかりやすく」「はっきり聞こえる声で」	C: 事前に自分たちがやる内容のメモを配り→準備して配り。		国語	国語	
2時間	〇おまつり本番！ ・準備(1時間) ・おまつり(2時間)	教師の言葉がけはほぼなしで。自分たちで運営する。	B: ボーリングのピンを並べるとき、お客さんの動きを見てそれに合わせていた。 C: 「E先生が、「もっと長いレーンがあるといいなあ。」と言ったから、今度は体育館でやろう！」と言っていた。 D: 教師と一緒に作った「とんとんずもうやさんですこと」の手順表を確認しながら、Cと一緒にお店の運営ができた。	生活	国語		
1時間	〇振り返り おまつりのビデオ 視点の提示	自分や友達の良いところ、良かったこと、よかったこと、もっとこうしたいところが良かったところに気づく。 ・お客さんの様子から、よかったこと、もっとこうしたいところが良かったところに気づく。	C: 「E先生が、「もっと長いレーンがあるといいなあ。」と言ったから、今度は体育館でやろう！」			生活 国語	

⑦評価

教科等	児童生徒の姿(教科は、3つの観点を意識しながら、文章で記述)
生活	A: お店の準備の仕方が分かり、Bに自分から声をかけて協力していた。 B: ボーリングのピンを並べるとき、お客さんの動きを見てそれに合わせていた。 C: 「E先生が、「もっと長いレーンがあるといいなあ。」と言ったから、今度は体育館でやろう！」と言っていた。 D: 教師と一緒に作った「とんとんずもうやさんですこと」の手順表を確認しながら、Cと一緒にお店の運営ができた。
国語	A: お客さんにわかりやすいように、お店の説明する内容の順番を自分で考えていた。 B: 大きな声ではっきりと、お客さんへのあいさつができた。 C: チラシ配りでは自分なりのメモを作り、伝える内容を意識しながら話していた。 D: お客さんに自分から積極的に声をかけた。
図工	A: 一升瓶をボーリングのピンの形に見立てて、画用紙や紙テープなどの素材を使ってお店の飾りつけを作った。 B: 「オレたちが明るいからみんな見てくれるかも」と言いながら、看板の色塗りをした。 C: 公民館祭りで見た大きな祭りのうちわを、「祭りっ(まい)から作りたい」と言い、動画を見ながら段ボールで作成した。 D: ボーリングや相撲人形の絵をたくさん描き、切り抜いて教室の入り口にたくさん貼っていた。
自立活動	A: 自分の考えを紙に書き、それを見ながらBに自分の案を伝える姿があった。Bに「いいね」と言ってもらい嬉しそうだった。 B: 気持ちが高ぶって涙が出ることもあったが、その際自分で違う活動に取り掛かるなどして気持ちを切り替えようとした。 C: うちわづくりでは、切るところを太い線で示し、切り始めに切り込みを入れることで、「うまくできた」と自分で満足できる形に切ることができていた。 D: Aが公民館祭りで発見した工夫を「すごい」と言って、お店の準備に取り入れていた。